

Release Identification: LTC3225  
2008.06.17

## リニアテクノロジー、新製品「LTC3225」を販売開始

6mm<sup>2</sup> の小型パッケージで自動セル・balancing機能を搭載したプログラム可能な  
150mA スーパーコンデンサ・チャージャ

2008 年 6 月 17 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、携帯アプリケーションにおける高いピーク電力とバッテリー・バックアップの需要に応えるため、インダクタ不要のプログラム可能なスーパーコンデンサ・チャージャ「LTC3225」の販売を開始しました。LTC3225 は高さの低い(0.75mm)2mm×3mm 小型 10 ピン DFN パッケージで供給され、-40℃～+85℃の周囲温度での動作が保証されています。1,000 個時の参考単価は 221 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。

LTC3225 は低ノイズ・チャージポンプ・アーキテクチャを採用し、直列接続された 2 個のスーパーコンデンサを 2.8V～5.5V の入力電源で固定出力電圧(4.8V または 5.3V を選択可能)まで充電します。充電電流は最大 150mA まで抵抗でプログラム可能で、自動セル・balancing機能により、バランス抵抗なしで両方のセルの電圧を均等に(2.4V または 2.65V を選択可能)保ちます。このため、セルの容量やリーク電流の不整合に起因する過電圧によって各スーパーコンデンサが損傷を受けることはありません。入力電源が取りはずされたり、グラウンドに短絡した場合、LTC3225 はスーパーコンデンサを放電しません。

LTC3225 は、出力電圧が安定化状態にある場合は 20  $\mu$ A という非常に低い消費電流で動作し、V<sub>OUT</sub> から流れる電流はわずか 2  $\mu$ A です。入力電源が取り外されるとデバイスは自動的に低電流のシャットダウン状態になるので、電流はさらに減少し、スーパーコンデンサから流れる電流は 1  $\mu$ A を下回ります。基本的な充電回路に必要な外付け部品は 3 個だけで、ほとんどスペースをとりません。LTC3225 は実装面積が 6mm<sup>2</sup> の小型 DFN パッケージで供給されます。LTC3225 は、LED フラッシュ PGMIC 送信バースト、HDD バースト、GPRS/GSM 送信など、ピーク電力負荷が高い電流制限アプリケーションに最適で、バックアップ電源としても使用できます。また、スーパーコンデンサの使用が最適な短時間の高電力バックアップ電源を必要とするサーバや RAID/マス・ストレージ・システムなどの大型ボードレベルのシステムにもしばしば用いられます。さらに、自動再充電、電流制限および熱制限機能、1MHz の高い動作周波数による外付け部品サイズの低減を特長としています。

### LTC3225 の主な特長:

- 直列接続された 2 個のスーパーコンデンサを低ノイズ固定周波数で充電
- 自動セル・balancingにより充電時のコンデンサの過電圧を防止
- 充電電流をプログラム可能(最大 150mA)

リニアテクノロジー株式会社 [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 [ktakahashi@linear.com](mailto:ktakahashi@linear.com)

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291(代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

- セルごとに 2.4V または 2.65V の安定化を選択可能
- 自動再充電
- スタンバイ・モードで  $I_{VIN}=20\mu A$
- インダクタ不要
- 電流制限と熱制限
- 小さいアプリケーション回路(全部品が高さ 1mm 以下)
- 高さの低い(0.75mm) 2mm×3mm 小型 10 ピン DFN パッケージ

フォトキャプション: 自動セル・バランシング付き 150mA スーパーコンデンサ・チャージャ

Copyright: 2008 Linear Technology

以上

**リニアテクノロジー株式会社** [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 秀和紀尾井町パークビル 8F

メディアの方お問い合わせ先: リニアテクノロジー(株) マーケティング 高橋和渡 TEL 03-5226-7291 [ktakahashi@linear.com](mailto:ktakahashi@linear.com)

ミアキス・アソシエイツ 河西 TEL 0422-47-5319 [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

記事掲載時お問合せ先: リニアテクノロジー(株) TEL 03-5226-7291 (代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)